

日本印章の歴史

日本中国対照年表

日本時代	中国時代	中国皇帝	中国皇帝
飛鳥時代 聖徳太子 宇治橋断碑 那須国造碑	夏		
奈良時代 聖武天皇 光明皇后 多胡郡碑 多賀城碑	殷	B.C.1767 成湯王 桀王ヲ亡シ位ニ即ク	現存スル最古ノ文字 亀甲獸骨文字 陶片ニ筆書サレタ「祀」 現存スル最古ノ印 殷虚出土ノ印
平安時代 三筆 嵯峨天皇 空海 橋逸勢 三蹟 小野道風 藤原佐理 藤原行成	周	B.C.1027 武王 紂王ヲ亡ボシ位ニ即キ周ト稱ス 鎬京ニ都ス 鐘鼎文字 (金文トモ言フ) 祭器、食器、酒器、武器、權、量ノ他 銅、鉄器ニ刻シテ鑄出シタリシ文字	周師西敦銘 成湯王 桀王ヲ亡シ位ニ即ク
鎌倉時代 藤原定家 西行	東周	B.C.770 宣王 太史籒ニ命ジテ大篆十五篇ヲ作ラセテ籒文トモ言フ 洛陽ニ都ヲウツス	石鼓文 (石文トモ言フ) 中国最古ノ石刻 周宣王ガ狩獵ランタ時ノ記事ガ刻ラレタイル B.C.778 秦 襄公 B.C.422 秦 靈公三年
室町桃山時代 尊円法親王 大燈国師	秦	B.C.221 始皇帝六國ヲ平ゲ咸陽ニ都ス	泰山刻石 秦始皇璽
江戸時代 本阿弥光悦 池大雅 良寛 巻菱湖 市河米庵 貫名崧翁	前漢	B.C.206 高祖(劉邦)長安ニ都ス 王次仲 ハ分ヲ作ル 史游章草ヲ始メル	漢印 漢瓦 木簡 五鳳三年十二月 主簿梁
明治時代 日下部鳴鶴 中林梧竹 西川春洞	後漢	A.D.8 王莽 新ト稱ス A.D.23 光武帝(劉秀)洛陽ニ都ス	漢印 漢瓦 A.D.1902以降 敦煌地方カラ発掘サレタ前漢時代ノ真蹟
大正昭和時代 尾上柴舟 小野鷲堂	三国	A.D.190 獻帝ノ時 許慎 說文解字ヲ編纂ス A.D.220 魏(曹操、曹丕) 蜀(劉備) 呉(孫権) 洛陽 成都 南京	魏 鍾 繇 南朝 王羲之 王獻之 北朝 鄭道昭 王獻之
	六朝	A.D.280 南朝 西晋、東晋、宋、齊、梁、陳 北朝 後魏(北魏)	
	隋	A.D.589 文帝 長安ニ都ス A.D.618 太宗皇帝(李世民) 玄宗皇帝	隋 智 永 唐 虞世南 歐陽詢 褚遂良 孫過庭 顏真卿 賀知章 懷素 柳公權
	唐	A.D.907 五代 梁、唐、晋、漢、周 唐ノ徐鉉 說文解字ニ増補ス 汴京ニ都ス	
	北宋	A.D.960 太宗皇帝(宋) A.D.1127 臨安ニ都ス	宋 蘇東坡 黃庭堅 米芾 歐陽修
	南宋	A.D.1279 忽必烈 北京ニ都ス 楊桓 說文解字 徐鉉増補以後ノ文字ヲ増補ス	元 趙子昂
	元	A.D.1368 太宗(朱元璋)南京ニ都ス	明 祝允明 文徵明 董其昌
	明	A.D.1644 北京ニ都ス	清 黃小松 陳曼生 鄧完白 吳大澂 包世臣 吳讓之 徐三庚
	清	A.D.1899 殷墟ガ発掘サレ多数ノ骨片ヲ得タ A.D.1902 敦煌地方カラ発掘サレタ木簡ニハ晋漢時代ノ真蹟ガ古隸、八分、楷書、草書デカレタイル(明治35) A.D.1912 殷墟ノ発掘ガ以來二十数回ニ亘ッテ行ワレタ	吳昌碩
	中華民國	A.D.1928 吳昌碩	
	中華人民共和國	A.D.1950 吳昌碩	
	昭和		